

運営

(1) 診療制度

当センターは、県内唯一の県立小児医療専門病院であるとともに総合周産期母子医療センターに認定されている。診療は、二次・三次救急を原則とし、未熟児・新生児・乳児、幼児、学童並びに胎児に異常が疑われる母胎を主な対象として、医療機関・保健福祉事務所等からの紹介予約制を基本としている。

ア 紹介予約制

患者の紹介予約は、医療機関・保健福祉事務所等からFAX等を利用して行われる他、紹介状をもらった患者家族からの電話申込みによる。

当センターでは、紹介内容から患者の症状等を判断し、急を要する場合を除いて患者の都合のよい日時に予約日を指定する方法を採っている。なお、紹介医療機関等に対しては、診療後必ず診療結果を報告することとしている。

イ 外来診療

診療科及び診療時間は、次のとおりである。(令和2年3月1日現在)

◎ 内科系

- 総合内科 月～金曜(9時～17時)
- 神経内科 月～金曜(9時～17時)
- 循環器科 月・水曜(9時～15時30分)、火曜(13時00分～17時)、金曜(9時～17時)
- 血液腫瘍科 月・水曜(14時～17時)
- 腎臓内科 第1・3・5火曜(13時30分～16時)、第2・4木曜(13時30分～17時)、第2・4金曜(13時～16時)
- アレルギー感染免疫・呼吸器科 月・火・木・金曜(13時～17時、14時～14時30分:初診)、第1・3・5水曜(9時～17時、14時～14時30分:初診)

◎ 外科系

- 小児外科 火曜(9時～17時)、木曜(9時～10時30分)、金曜(13時～17時、13時～15時30分:初診)
- 心臓血管外科 月曜(14時～17時)、水曜(13時～17時)、金曜(9時30分～12時)
- 形成外科 月曜(9時～10時:初診、13時～17時)、木曜(9時～10時:初診、14時～17時)
- 整形外科 月・水曜(9時～17時:午前再診、午後初診)、金曜(9時～12時、13時～14時:リハビリテーション外来)
- 脳神経外科 第2・4火曜(13時30分～16時30分)

◎ 総合周産期母子医療センター

- 新生児科 月・水・木・金曜(13時～17時) 第2・4火曜(9時～12時)
- 産科 月曜(9時～17時:初診)、火曜(9時～12時:再診)、水・金曜(9時～17時:午前再診、午後初診)、木曜(13時～17時:再診)
- 胎児心臓外来 木曜(9時～12時)
- 胎児超音波
スクリーニング外来 月・金曜(9時～12時)、水曜(13時～17時)
- 母乳外来 月～金曜(9時～17時)

◎ 特殊専門外来

- 麻酔科 月曜(13時～17時)、火・木・金曜(9時～17時)
- 放射線科 月曜～金曜(9時～17時)
- 遺伝科 金曜(9時～17時)
- 歯科・障害児歯科 月曜～金曜(9時～17時)
- 耳鼻咽喉科 第1・2・4月曜(15時～17時)、第1・3・5水曜(9時～11時)
- 眼科 第2・4水曜(9時～12時)
- 内分泌代謝科 火・第1・3・5水曜(14時～17時)

ウ 救急対応

当センターは、救急告示病院の指定を受けていないが、医療機関からの紹介に基づく第2次・第3次救急対策を行っている。

緊急対応としては、診療時間外における管理当直として医師1名、看護師1名あたり、さらに必要な場合は電話によるオンコールで医療従事者の確保を図り、昼夜いつでも診療が可能な体制を整えている。

また、未熟児・新生児を治療しながら搬送する NICU 車（新生児救急車）は、主に産科から病棟へ直接電話の依頼により出動し、24 時間体制で対応している。

平成 13 年度、休日及び夜間における子供の救急医療体制を整備するため、小児科医及び病床等の確保を図る小児救急支援事業がスタート、北毛地区では同年 9 月から、当院、利根中央病院、原町赤十字病院の 3 病院が交代で協力することでスタートしたが、現在は当院と利根中央病院の 2 病院が交代で行っている。

エ 診療録管理等

診療録は外来・入院それぞれ別冊で管理するが、登録番号はともに共通の永久番号制で、保存方法は患者番号の下 2 桁が同じファイルを同一グループとして順次配架するターミナル・デジット方式を採用している。

また、病院内の組織横断的な診療情報管理を担うため、平成 18 年度から診療情報管理室を設置するとともに、同年末に入院診療情報管理システムを導入し、診療録管理・各種診療統計業務等の効率化を図った。

オ 院内総合医療情報システム

平成 19 年度、総合医療情報システムの入替更新に取り組み、11 月医事会計システム先行稼働、平成 20 年 2 月 23 日（外来診療初日は 25 日）にオーダリングシステムの第 1 次の運用を開始した。

平成 20 年度は 5 月 1 日に第二稼働として、放射線、生理・病理検査オーダが稼働した。6 月 3 日、第三次稼働として注射オーダ稼働、12 月には手術予約が稼働し、当初計画したオーダリングシステムの全てが無事稼働した。

平成 22 年度は、PICU 棟の PIMS システム及び産科の患者情報管理システムのシステム機器更新を実施した。

平成 24 年度は、平成 25 年 2 月 24 日、総合医療情報システム(電子カルテ)及び看護支援システムが稼働し、カルテの判読性・検索性の向上を図った。

平成 25 年度は、歯科電子カルテシステムの整備を行い、平成 25 年 9 月 2 日から運用を開始した。

平成 26 年度は、臨床検査システムの更新を行い、平成 26 年 12 月 1 日から、順次、運用を開始した。

平成 28 年度は、NICU 及び PICU の患者情報管理システム、放射線情報システムを更新した。

平成 29 年度は、医用画像管理システム (PACS) の更新を行い、クラウド型システムを導入した。

平成 30 年度は、総合医療情報システム(電子カルテ)を更新し、手術部門患者情報システムを導入した。令和元年度は、歯科電子カルテシステムを更新した。

カ 院内ボランティア

複数のボランティア団体の活動により、患者や家族の快適な環境と楽しい時間を提供している。

○「おもちゃ図書館どんぐり」(平成 9 年 10 月～)

月 2 回（第 2・4 金曜日）、エントランスホールにおいて、診察待ちの子ども達におもちゃを貸し出し遊び相手となる活動。

○「ひまわり会」(平成 12 年 4 月～)

毎週火曜日、慢性疾患児家族宿泊施設の管理として、宿泊棟の清掃やノート等を利用したの相談活動。

○「日本クリクラウン協会」(平成 17 年 10 月～)

月 1 回（第 4 水曜日）、長期入院患者を励ますためのクリクラウン（臨床道化師）による病棟訪問。

○「おはなしの風」(平成 20 年 10 月～)

月に 2 日、病棟、外科外来での絵本の読み聞かせ等の活動。

○「花壇ボランティアひまわり」(平成 22 年 4 月～)

月1回程度、院内の花壇、中庭の花弁、植栽の管理。

○アロマテラピー（平成28年11月～）

月に2日、入院されている子どもの家族を対象として、アロマオイルを用いたハンドマッサージを行う活動。

キ 臨床研修

当院は新臨床研修制度の協力型病院として平成17年度から小児科の研修を行う初期臨床研修医を受け入れている。当院は内科系だけでも三つの病棟を擁しているため、研修方法は研修医の希望に基づいて各病棟をローテートする方法で行っている。なお、希望者には一定期間、小児外科、形成外科、整形外科、心臓血管外科、産科の研修も許可している。